

令和5年度 各派代表者会議概要

日 時	令和5年6月20日（火） 15時51分～16時18分
場 所	議会応接室
出 席 者	<p>【議員】 呉屋等 議長、伊波一男 副議長、石川慶 議員（絆輝クラブ）、山城康弘 議員（政進会）岸本一徳 議員（公明党）、知念秀明 議員（共生の会）、上里広幸 議員（和みクラブ）、宮城政司 議員（結・市民ネットワーク）、宮城優 議員（マブイ）、我如古盛英議員（じのーんの風立憲・社民）</p> <p>【議会事務局】 川上一徳（議会事務局長）、仲村厚子（次長）、平田駒子（議事担当主幹）、大城拓也（議事係長）</p>
協 議 事 項	<p>①自治会への加入促進に関する4者協定への加入について ②その他</p>
会 議 概 要	<p>① 自治会への加入促進に関する4者協定への加入について 議長より次の説明を行った。</p> <p>・自治会加入率が年々低下し、加入率が10%を切る自治会もある。また、先日開催した議会報告及び市民との意見交換会においても自治会加入促進対策について多くの意見をいただいております。議会としても何らかの行動を起こす必要があると感じている。</p> <p>そこで、現在、自治会長会、宜野湾・中城地区宅地建物取引業者会、社会福祉協議会及び市の4者で結んでいる「宜野湾市における自治会への加入促進に関する協定」に本市議会も加入することを提案したい。</p> <p>加入する事で、自治会の置かれている現状を議会も共有する事ができ、また、議会は調査研究することができる強みもあり、行政への政策提言もできる。市商工会と実施しているような意見交換の場を設ける等で意見を伺うこともできる。</p> <p>市当局にも内々で打診をしたところ、協定加入には特に問題はないとの返事があった。もし加入することに賛成いただければ、残りの3者にも協議をしたいと考えている。</p> <p>議員からは次の意見があった。</p> <p>・議会報告及び市民との意見交換会においても市民から意見があったように、自治会加入促進について議会が何もしないわけにはいかないのではないか。自治会の現状は大変なもの</p>

があり、自治会を退会する人も多く、役員を引き受けてくれる人も少なくなっている。

- ・議会と自治会の役割を精査していく必要はあると考えている。市当局も沖縄国際大学と連携しての調査も終え、その後の経過を確認しながら、自治会長会が求めていることも確認しながら慎重に進める必要があると考える。基本的には前向きに考えるべき。

- ・情報が独り歩きしないように、自治会長会へ内々に伝えておいたほうがよい。

協議の結果、会派へ持ち帰り検討とし、その結果を6月27日に報告することに決定した。また、自治会長会へは内々で状況を伝えておくことになった。

②その他

石川慶議員より次の提案があった。

- ・今年度のはごろも祭りで開催されるカチャーシー大会に、市議会のゲスト出演を打診されており、その出演の可否を各会派で協議していただきたい。

各会派で持ち帰り検討することに決定した。